



KIMIOTO



君の音に耳を傾け、共に考える

長岡市障害者基幹相談支援センター通信 Vol.7 (2023.9)

連日30度以上の残暑厳しい毎日ですが、暦の上ではもう秋。この時期、多くの施設で作品展等に向けて創作活動が活発になります。思いもよらぬ奇抜な発想で出来上がった、個性あふれる力作に触れることのできる機会を今年も楽しみにしています。

なお、本紙のキャラクター「キミヲ」グッズを作成いただける事業所さんは、ぜひ基幹センターまでご連絡ください!!



障害者手帳の所持状況について

近年、長岡市では障害者手帳の所持者数が微増を続けており、これは全国的にも同様の状況で、現在日本国内では550万人以上の方が障害者手帳を所持していると言われています。下記に当市の状況を記載いたしました。

当市の障害者手帳所持者数

各年の人数は4月1日現在

| 手帳種別 | 平成30年 | 令和5年 | 傾向 |
|-------------|---------|---------|-------|
| 身体障害者手帳 | 9,655人 | 9,140人 | 減少 ↓ |
| 療育手帳 | 2,254人 | 2,443人 | 微増 → |
| 精神障害者保健福祉手帳 | 1,910人 | 2,434人 | 増加 ↑ |
| 合計 | 13,819人 | 14,017人 | 198人増 |

全体数は年々少しずつ増加している



てことは、長岡市民の約20人に1人が、
何らかの手帳を所持しているってことになるね!?

※長岡市の人口約26万人、手帳の重複所持者約500人

人口は減少しているのに、障害者の数が増えているって
どういうことなのかしら?



手帳所持者が増えている理由としては、「高齢の障害者数が増えている（高齢化）」
「発達障害等の手帳所持者が増えている」「障害に対する認知が高まった（手帳の一般化）」などが挙げられると言われています。



ますます障害福祉サービスに対する期待とニーズが高まるね

障害者手帳に関するお問い合わせは福祉課障害活動係(☎39-2343)まで





若いスタッフも多くて楽しそう、皆さんいい顔してるー

浦にある事業所

新しい事業所は明るくて、とってもきれいよ

指定特定相談支援事業所(計画相談) : 長岡市浦9750番地 ☎94-4160

障害者相談支援事業所(委託相談) : 長岡市川崎町1962番地I ☎32-5877

☎(共通) : asahi.nagaoka@minowanosato.jp 職員体制: 相談支援専門員9名、相談員2名

Q. 事業所の特徴を教えてください

A. 障がい者支援センターあさひは令和4年4月から法人本部近くの浦に事業所を置いて、川崎町の事業所と共に相談支援を実施しています。ここは、就労移行・定着支援を行う「スリージョブながおか」、「障害者就業・生活支援センターこしじ」、「安心・安全コールセンター」も併設されており、障害者の地域生活を支える複合機能を持った施設になっています。そのなかでも、あさひは若い職員が多く、フットワークの軽い明るく元気な相談支援センターです。

Q. この仕事の大変なところは？

A. 若い職員が新しい視点を持ちながら、支援も柔軟に行えるところが強みだと思っていますが、反面豊富な人生経験が必要な場面もたくさんあります。そんな時は、とにかく職員皆で話し合い、アイデアを持ち寄ることで解決します。また、自分の支援が利用者のこの先の人生を大きく変えてしまう様な時には大きなプレッシャーを感じ、夢でも仕事をしている時があります(´Д`)

Q. 相談支援のやりがい、面白味は？

A. 利用者が必要なサービスに繋がって生活の質が少しでも向上した時には、とてもやりがいを感じます。また、医師、弁護士、学校、病院、行政職員など普段の生活では関わらないような機関の人たちとやり取りをする中で、新しい発見や知らない世界に足を踏み入れた時などは、とてもワクワクしますし、自分自身の見識が広がって、それをまた他の支援にフィードバックできた際には、成長と達成感を得ることができます。

困難なケースに関わると、むしろ「燃えてくる!」という専門員もいます…ス、スコ`行`スネ…(;`Д`)

Q. あなたのリフレッシュ方法は？

A. 1年前からキックボクシングを始めました(I 専門員)
とにかくたくさん寝るようにしています(S 専門員)
コーヒーと美味しいものを食べることに(M 専門員)
目的地を決めずにドライブすること(T 専門員)
子どもとプラモデルを作ります(W センター長)



オイラも、仕事での…ストレスはない

あら! どこでならあるのかしら?



仕事でのストレスは無いんですけどねえ…と意味深なことをおっしゃる方も…ww

～本誌をご活用ください～

研修会をPRしたい、事業所を紹介したいなど、ご要望は障害者基幹相談支援センターまで

長岡市表町2丁目2番地21(社会福祉センター トモシア2F)

0258-39-2362 0258-86-0220(FAX) n-kan-soudan@city.nagaoka.lg.jp

